



ミヤ姉ちゃん

1年生から
高校柔道部の
エース

最強で
かっこよくて
優しい

あたしの
自慢の
お姉ちゃん！

応援来て
くれてなんだ！

おっ
ゆづ！

うんっ！

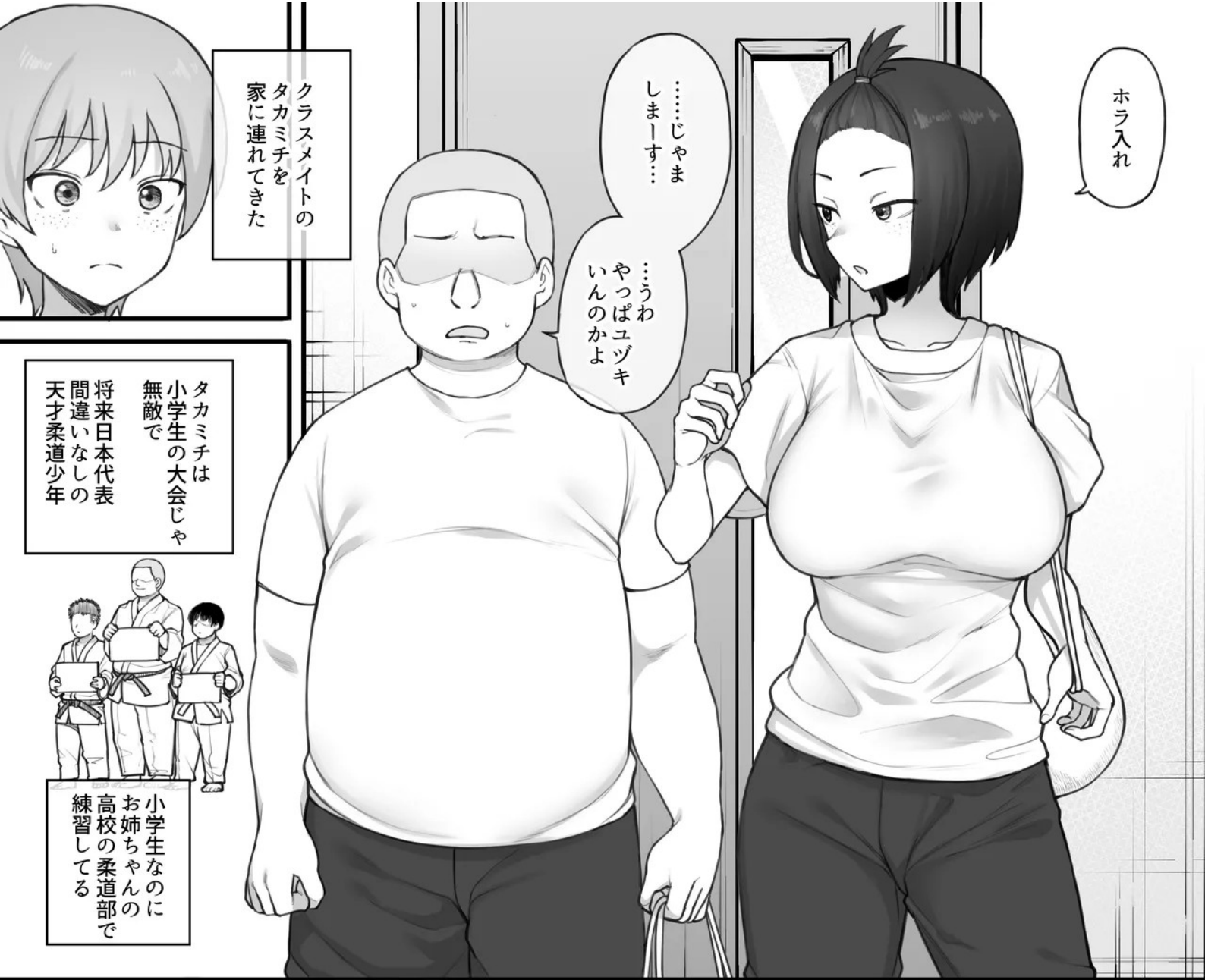
ありがと♡

わたしは昔から
ミヤ姉ちゃんに
くつついて
マネばっか

大好きな
お姉ちゃんに
少しでも
近づきたくて

そんな
お姉ちゃんが
ある日

ただいまー



ホラ入れ

……じゃま
しまーす……

……うわ
やっぱユヅキ
いんのかよ

クラスメイトの
タカミチを
家に連れてきた

タカミチは
小学生の大会じゃ
無敵で

将来日本代表
間違いなしの
天才柔道少年



小学生なのに
お姉ちゃんの
高校の柔道部で
練習してる



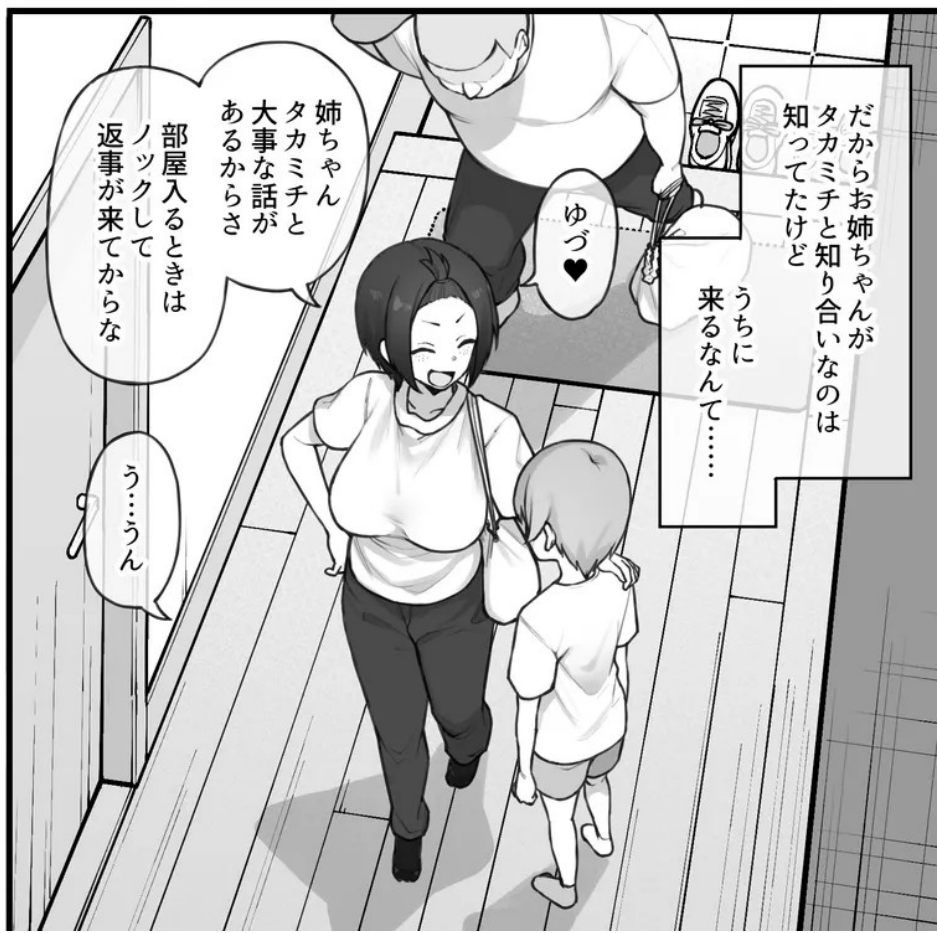
……お前
絶対部屋
来んなよ

私とタカミチは
学校ではいわゆる

……は？

いいな？

『大猿の仲』
……ってやつだ



だからお姉ちゃんが
タカミチと知り合いなのは
知ってたけど

うちに
来るなんて……

ゆづ♡

姉ちゃん
タカミチと
大事な話があるからさ

部屋入るときは
ノックして
返事が来たら

う……うん

——きっかけは
幼馴染の純平



ちっちゃい頃から
家族ぐるみで
仲が良かったから

よくウチに
来てたし
一緒に遊んだ

あたしらに
とっては兄弟
みたいなもんだ

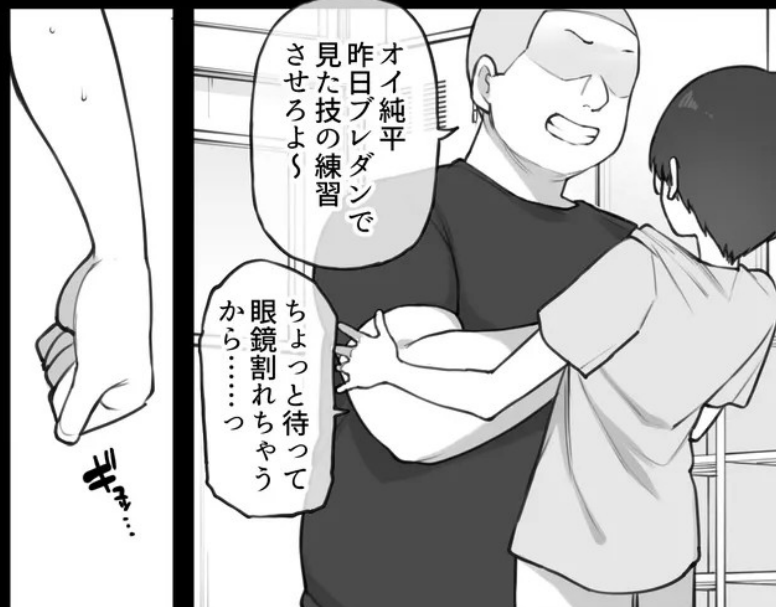


でも：
あたしから見ても
ちよつとナヨつとした
男子だったから

タカミチみたいなやつに
目をつけられるのは
時間の問題だった

オイ純平
昨日ブレダンで
見た技の練習
させろよ

ちよつと待って
眼鏡割れちゃう
から……っ



……
弱いものイジメ
してんなよデブ



なんて
いうか……

あぁっ!?

あえて
純平選ぶのが
ダサすぎ!

最初は
恐かったけど

ミヤ姉ちゃんが
同じ教室にいたら
絶対そうしたから

あたしも——

強い女の子に
なるんだ

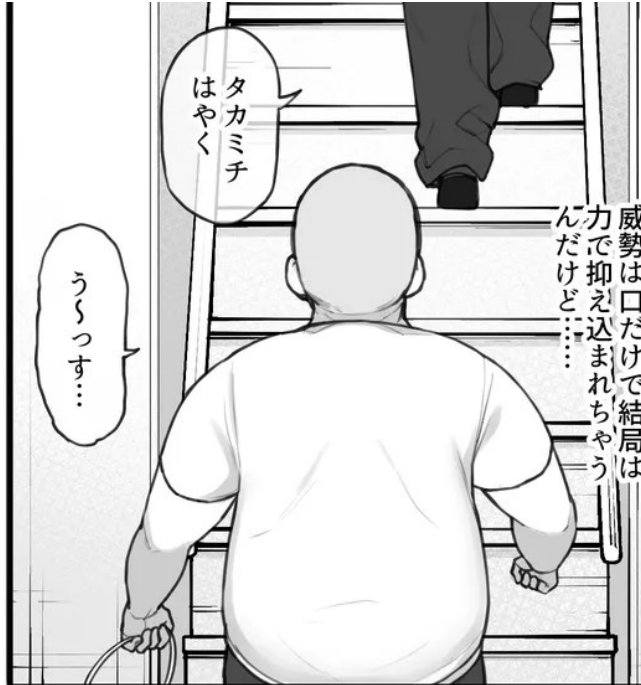
ここでは
ミヤ姉ちゃんに頼らず
自分の力で……!!







にや...



タカミチ
はやく

うっす...

威勢は口だけで結局は
力で抑え込まれちゃう
んだけど...

もちろんあたしは
ミヤ姉ちゃんみたいに
強くないから



ざまろみろッ
馬鹿タカミチ!

たぶん:
あたしらと揉めてんのが
ついにミヤ姉ちゃんに
バレたんだ!

自分より強い人には
随分しおらしいねッ
ダッサ! 笑

ま...まあ...?
結局最後はミヤ姉ちゃん
頼りになっちゃったケド...

私がチクった
わけじゃないし?

パァァァ



あとで
こっそり覗いて

泣きべそ
かいてるタカミチ
見てやろっつと笑



ミヤ姉ちゃん
怒るとほんと
鬼だからね!

いや...
せいせい
するうっ!

——そう
思ってたのに

うおっ!?

お前なに
覗いてんだ!

ビククリ
したあー……!

ゆづ……

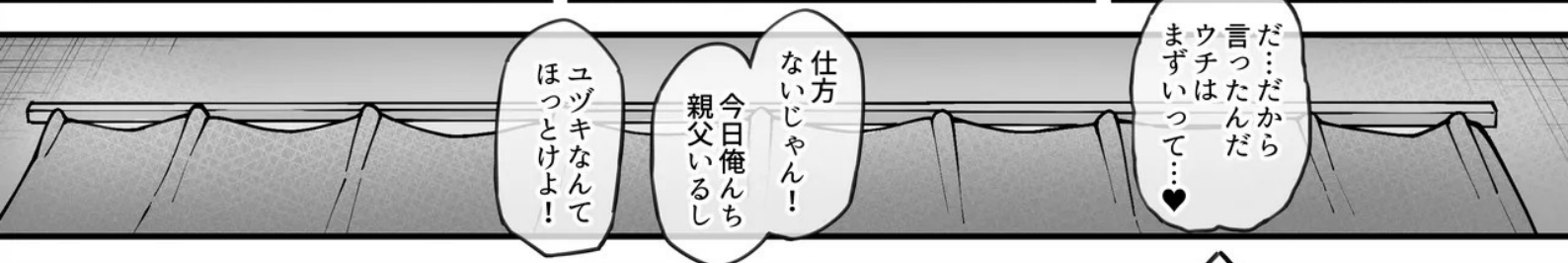
へ……
へへへ……
♡

あゝ…悪い…
姉ちゃんちよつと
変な声出てた?

心配で
見に来てくれた
んだよな?

大丈夫
大丈夫…

なんでも
ねーから…





—今の声

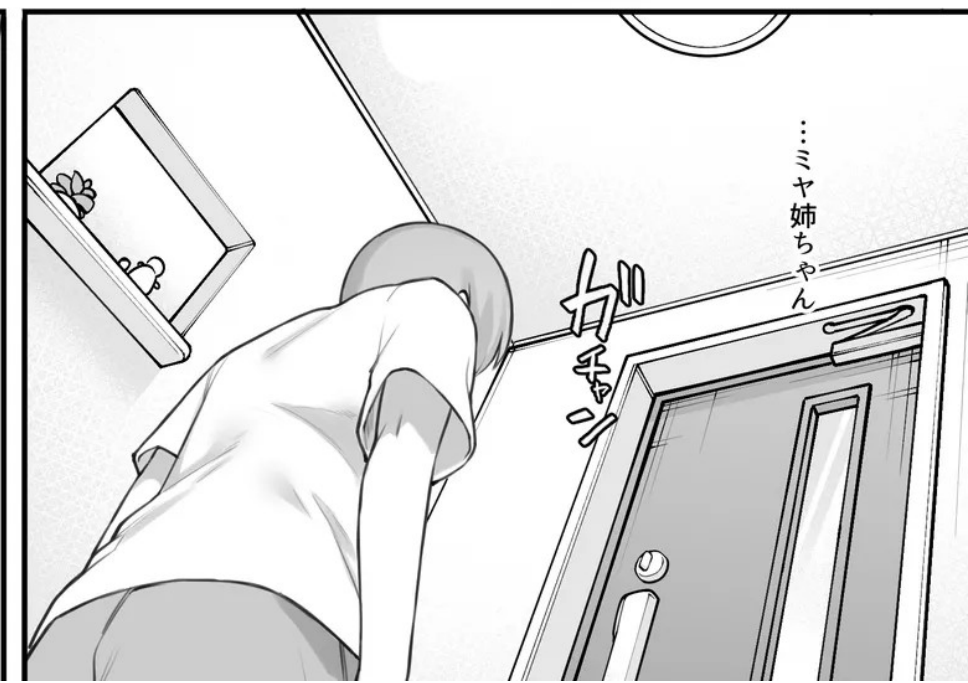
たぶん
負けちゃった…

最強の
ミヤ姉ちゃんが…
タカミチなんか…

ああ…
ああああ…

あ…

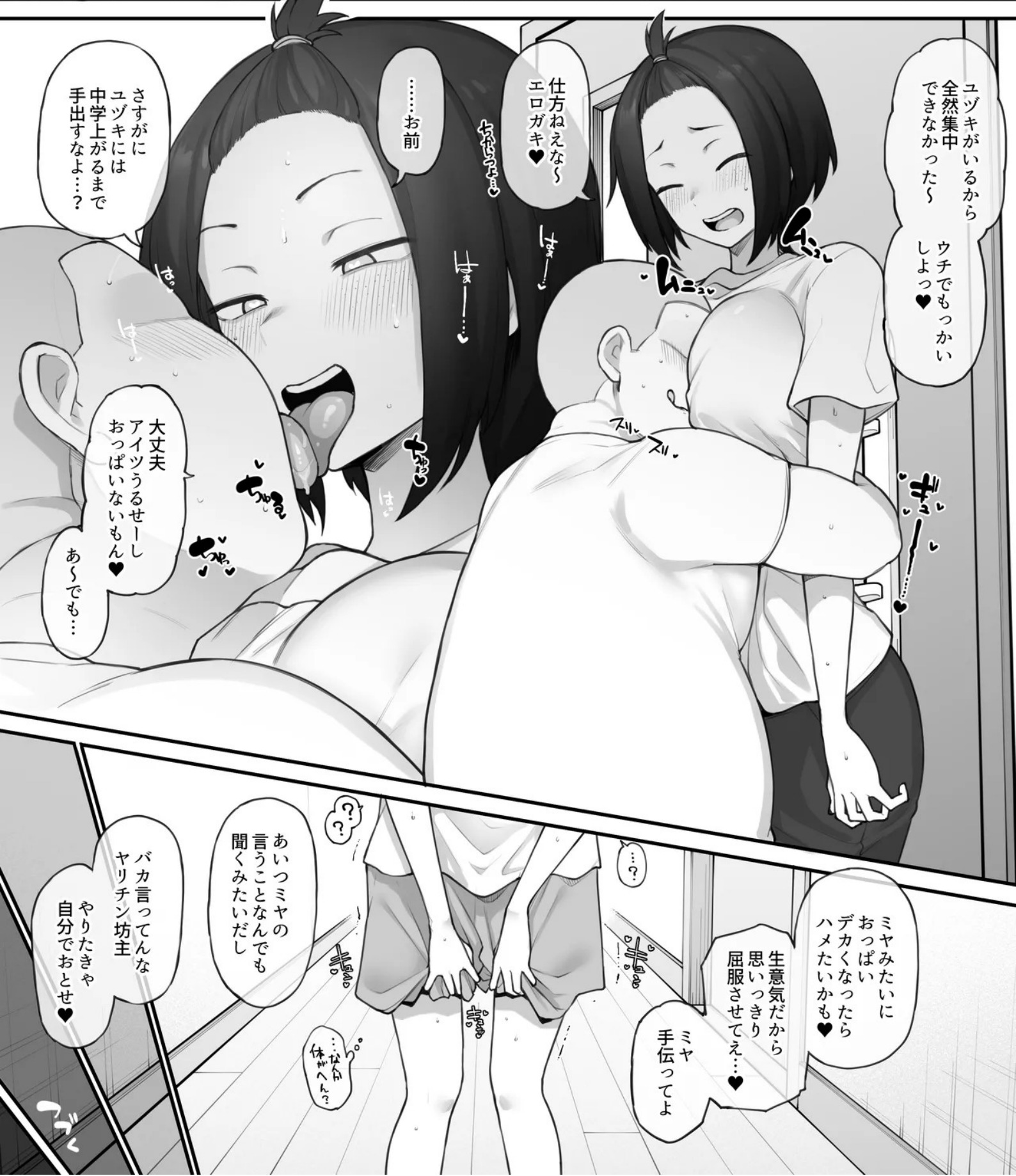






もしかして
タカミチって...

そんな悪い
ヤツじゃない...?



ユヅキがいるから
全然集中
できなかった

ウチでもつかい
しよっ♡

仕方ねえな
エロガキ♡

...お前

さすがに
ユヅキには
中学上がるまで
手出すなよ...?

大丈夫
アイツうるせーし
おっぱいもないもん♡

あくでも...

ミヤみたいに
おっぱい
デカくなったら
ハメたいかも♡

生気だから
思いつきり
屈服させてえ...♡

ミヤ
手伝つてよ

あいつミヤの
言うことなんでも
聞くみたいだし

バカ言ってるな
ヤリチン坊主

やりたきや
自分でおとせ♡

...なん
体中へん?

